



創立記念の話



清音小学校が創立されたのは、今から151年前の明治6年3月23日です。3月23日では、6年生が卒業してしまっているため、例年、2月12日を

創立記念日とし、その週の朝礼で創立に関わる話をしています。

今年の創立記念朝礼では、2月に倉庫の片づけをしていて偶然見つけた古い学校日誌の話をしました。学校日誌は創立以来毎日出欠の状況や学校であったトピックスを記録しているものです。

学校日誌の記事から、「清音小学校は、150年以上前の明治時代に創立されたこと。」「大正15年におられた『和気清男』校長先生が清音小学校の校歌を作られたこと。」「昭和17年は、太平洋戦争の最中だったので、清音小の先生が一度に4人軍隊に入ったこと。」などを子どもたちに紹介しました。

清音小学校は「令和」「平成」「昭和」「大正」「明治」の5つの時代をまたがる歴史ある学校です。子どもたちにも長い歴史をもつ清音小の一員としての誇りをもっていただきたいと思います。

フォークダンス5・6年生(2/7・2/14)

5・6年生の体育では、フォークダンスを学習することになっています。清音小学校では、フォークダンス協会の方に、教えていただいています。フォークダンスは基本男女がペアになって踊ります。そのため、初めは照れて恥ずかしがってしまう児童がたくさんいます。

ただ、しばらくすると元気よく笑顔で踊れる子どもが増えてきます。

ちょっと照れくさい気持ちも楽しく踊れたことも良い思い出になればと思います。



中2ピア・サポート



2月14日、清音小出身の総社西中の2年生がピア・サポートのため来校しました。ピア・サポートとは、仲間同士の支え合いという意味です。

同学年、異学年の子ども同士や小学校・こども園・中学校など校種を超えての支え合いも体験します。

ピア・サポートは、総社市すべての幼・こ、小、中で実施されます。今回、清音小では「2年生は、九九の検定。」「3年生はコンパスを使った2等辺三角形の書き方。」「4年生は県庁所在地。」を西中のお兄さん、お姉さんに教えてもらいました。小学生が喜んだのは、もちろんですが、2年前まで小学生だった中2の生徒が、優しく頼もしい若者に成長していたことも大変うれしかったです。

清音駅 設置 100周年

清音地区のランドマークの一つである清音駅が今年で設置されて100年を迎えます。<1925年(大正14年)設置。>

ちなみに、2021年のデータでは、一日平均の乗降客は2940人です。<伯備線:1516人 井原線:1424人>

自分の住んでいる地域の施設や歴史を知ることは、地域に愛着をもつきっかけになります。

清音駅の前を通ることがあれば、ぜひ話題にしてみてください。



